【芸術学部美術学科の新入生の方】

入学までに用意していただくノートパソコンの要件は以下のとおりです。

【必須要件】

〇ソフトウェア要件

・入学時点においてサポート有効期限内の OS であること

・ウイルス対策ソフトがインストールされていること

※本学が包括契約するセキュリティソフトを無償インストールすることができます。

〇ハードウェア要件

・持ち運びが容易であること

・無線 LAN を有すること

・カメラとマイクを有すること

【推奨機種】

推奨機種　MacBook Air

スペック　・8 コア CPU と 7 コア GPU を搭載した Apple M1 チップ

・メモリ：8GB

・SSD：256GB

・バッテリー稼働時間がカタログスペックで 8 時間以上であること

本学入学予定者は、以下の URL より、優待サービスを受けて購入することが可能となります。学内限定ページを閲覧するためには、アカウント情報等が必要となります。アカウント情報等は、３月中旬以降に発送予定の入学許可証に同封する予定です。（すでに入学許可証をお送りしている方には、３月中旬までに別途アカウント情報等をお知らせします。）

（http://www.ipc.hiroshima-cu.ac.jp/news/original-pc/etc.html）

なお、Apple 社のキャンペーン等により、上記より有利な条件で購入できる場合があります。新たに購入される場合は、各自でご確認ください。

【推奨機種 Apple 社製ノートパソコンについての Q&A】

Q1：どのような用途でパソコンを使用するのですか？

A1：オンライン授業の受講の他に、対面授業での資料閲覧、レポートのための文書作成や作品制作のための資料検索、自分のプレゼンテーションおよび作品画像の管理などに使用します。授業科目によっては、パソコンで課題作品を制作する場合もあります。

Q2：パソコンの代わりにタブレット端末やスマートフォンを使用しても良いですか？
A2：原則的にノートパソコンを推奨しますが、すでにタブレットを持っている場合は、入学後の授業の経験と経済的状況を鑑みて、適時パソコンの購入を検討してください。
オンライン授業に限らず、対面授業でも、資料写真や動画像を視聴することが多く、ある程度の画面サイズを必要とします。したがって、必要画面サイズを考慮しいずれの場合も 12 インチ以上を推奨します。

Q3：オペレーティングシステムはなぜ Windows ではなく macOS なのですか？
A3：特に実習授業でパソコンを使用する際、パソコン環境やインターフェイスを統一することで授業を円滑に行うことができます。芸術学部のほとんどの教員（一部を除く）は macOS 機種を使用して授業を行っているため、学生にも macOS 機種を推奨していますが、macOS 機種の購入を義務付けるものではありません。

Q4：すでに所有しているノートパソコンを使用しても良いですか？
A4：あくまで推奨機種ですので入学時や履修の絶対条件ではありません。すでに所有しているノートパソコンで問題がなければ購入しなくても構いません。授業を受講するなかで不便を感じたら新規購入を前向きに検討してください。

Q5：購入が必要となるソフトウェアはありますか？
A5：本学の全学生はマイクロソフトとの包括ライセンス契約により
Office(Word,Excel,PowerPoint)が無償で利用できます。その他のソフトについては授業科目によって異なりますので、入学後に担当教員にご相談ください。

Q6：購入にあたってはパソコン本体だけで良いですか？周辺機器類で必要なものはありますか？
A6：オンライン授業の受講にはヘッドセットの使用を推奨しています。 その他の周辺機器類については、授業科目ごとに教員から指示がありますので、必要に応じて準備してもらうこととなります。

Q7：美術学科では MacBookAir を推奨機種として挙げていますが、より高いスペックのものを購入しても良いですか？
A7：卒業までの間に、パソコンで負荷の高い制作や作業を行うことがすでに予想されている場合は、推奨機種より上位機種の購入を検討してください。また、購入時にメモリやストレージの

増量も検討してください。

下記 URL の「よくある質問（全学共通)」もご確認ください。
https://www.hiroshima-cu.ac.jp/uploads/2020/10/f2ee672aff4a004616ea40e2c117e0ba-20230126043850930.pdf